

TAMAGAWA NEWS

Vol. **34**

2025.Sep.



- 多摩川ベトナム 開所式を挙行
- MEMSモーションコントロール研究会
第50回記念インタビュー
- 新卒採用のWebサイトを公開
- 八戸うみねこマラソン全国大会に参加

Tamagawa

多摩川ベトナム有限会社 開所式を挙行了しました

当社のグループ会社で、ベトナムを拠点とするTAMAGAWA VIETNAM CO., LTD (多摩川ベトナム有限会社=以下「TVC」)の現地工場がクアンニン省アマタシティ・ハロン工業団地に完成し、3月21日(金)に開所しました。

開所式典には、クアンニン省政府や取引先の関係者など115人の皆さまに、ご参列いただきました。社長あいさつや来賓祝辞、テープカットなどに続き、工場見学と祝宴会を行いました。

TVCでは、電気自動車(BEV)やハイブリッド車(HEV)の駆動モータなどの回転角度を検出するセンサ「Singlsyn(シングルシン)」をプレスから組立まで一貫生産し、環境対応車の需要拡大に対応します。

順次、第二期・第三期計画に着手し、将来的には計3棟の工場体制を見込んでいます。



▲あいさつする松尾社長



▲TVCのエンタランス

【ベトナム工場（第一期）概要】

- 敷地面積 約2ha
- 延床面積 1.2ha
- 建造物 鉄筋平屋建て
- 社員数 230人(予定)



▲鏡開きで開所を祝い、今後の発展を願いました

第二事業所 新棟竣工式

ハイブリッド車(HEV)用の角度センサ「Singlsyn(シングルシン)」を生産する新たな工場棟が第二事業所(長野県飯田市)に完成し、11月29日(金)に竣工式が執り行われました。

新棟は2階建てで、延べ床面積は約3,800㎡。部材の運搬効率を高めるとともに、加工機を新たに導入し、生産能力を伸ばします。



▲第二事業所に新棟ができました



▲神事で今後の安全稼働を願いました

役員人事のお知らせ

2月8日付で、下記の通り役員の人事異動を実施しましたので、お知らせいたします。

氏 名	新 職	旧 職
瓜生 雅志	多摩川精機株式会社 監査役 多摩川精機販売株式会社 監査役	多摩川精機株式会社 専務取締役
宮澤 一幸	多摩川精機株式会社 専務取締役	多摩川精機株式会社 常務取締役
山口 誠	多摩川精機株式会社 常務取締役	多摩川精機株式会社 取締役本部長
瀧川 整	多摩川精機株式会社 常務取締役 兼 八戸事業所長	多摩川精機株式会社 取締役本部長 多摩川精機販売株式会社 常務取締役
塩澤 政宏	多摩川精機販売株式会社 常務取締役	多摩川精機販売株式会社 取締役本部長

第50回 MEMSモーションコントロール研究会 IMUを正しく理解し、用途活用へ

IMU(慣性計測装置)の知識や技術の普及促進を狙いとした第50回「MEMSモーションコントロール研究会」を6月13日(金)、青森県八戸市の八戸第二工場で開催しました。機械やモビリティ、ロボット関連など幅広い業種から、開発・技術担当者ら14人が参加。当社社員がジャイロに代表される慣性センサの原理や特徴、技術論などを説明しました。

IMUはさまざまな移動体の動きや姿勢、方位の計測だけでなく、自動運転における姿勢制御にも欠かせないセンサユニットです。建設・農業機械の自動化やICT化、無人搬送車やロボットなど幅広い分野で活用が進んでいます。

当社は多くのお客様にIMUを正しく理解してもらい、さまざまな用途で役立ててもらおうと、2014年3月に研究会の初回を開催。これまでの受講者数は1,000人を超えています。第50回の特別企画として、前日の12日(木)は「IMUセミナー入門編」を開催し、こちらは4人が参加されました。

当社は引き続き、IMUをもっと手軽に、もっと身近に、さまざまな用途で活用してもらうことを期待し、さらなる品質改善や新製品の開発に取り組むとともに、IMUの知識や技術の普及・啓発活動を進めてまいります。



▲第50回を数えた研究会



▲八戸第二工場を案内



▲取出口ロボット制御制御の解説



▲IMUセミナー入門編

ジャイロ営業 担当理事に聞く 第50回記念インタビュー 「IMUをもっと身近にもっと手軽に」

— 第50回となる研究会が開催されました

木下哲一理事:一つの節目にたどりつき、感無量の思いです。故・熊谷秀夫氏(2024年逝去、元専務)が発起人となり、第1回を開催したのが2014年3月。その後、コロナ禍においては現地開催ができず、オンラインで参加者をつないで会を継続したことなど、大変な時期も思い出されます。

— 研究会が発足した背景を教えてください

木下:現在では非常に需要が高まっているジャイロですが、日本では教育の機会が少ない状況にありました。お客様がどのように活用するかを考えるきっかけづくりにもなればと、商業的な要素を排除し、アカデミックな内容に特化した講座を作ろうと考えました。タイミングよく、産業技術総合研究所(産総研)から、IMUの評価ツールである「3軸6自由度振動台」を購入した時期でもあり、こちらの実演紹介も兼ねたセミナーを企画しました。

基本的なフレームは50回を迎えても変わらず、ジャイロを学び、各社のアプリケーションに落とし込む中で、あんなことにも、こんなことにも使えるね、という気づきや販路が生まれています。各社の事例を紹介し合い、参考にしていく機会にもなっています。



▲3軸6自由度振動台の実演

— 研究会の開催場所と参加者の特徴は

木下:IMUなどジャイロ製品の開発・製造拠点は青森県八戸市で、研究会も現地開催を基本としています。アカデミックな学びとともに、八戸の風土を体験できる機会として、口コミで評判が広がりま

した。人気が出ても、毎回の定員は、相互にコミュニケーションがとれる少人数(現行12人前後)体制としています。



▲ジャイロへの思いを語る木下哲一理事

— 当社のジャイロ事業の経緯と今後に向けて

木下:ジャイロは、当社の歩みや創業者である萩本博市氏の想いと非常に結びつきが深い製品です。当社には、創業時からジャイロや慣性計測装置に関わってきたノウハウがあり、これらをもっと世の中の技術者に上手に使ってもらいたい。ジャイロの使い勝手や特徴を理解してもらってこそ、さまざまな用途で有効に活用いただけたと考えています。

ジャイロの分野で、多摩川精機の知名度や実績は上がっていると自負しています。慣性計測の世界は、陸海空で動くもの全てが対象であり、この分野で必要とされる自動運転や自律航法、自動制御について、ジャイロ技術をもってさらなる高みを目指したいと考えています。不足する人手を補うため、農機や建機の自動運転などへの期待は高まっており、それらに搭載されるIMUはますます重要で欠かせないものになるはずです。

※インタビュー全文は当社Webサイトに掲載
<https://mems.tamagawa-seiki.com/seminar/interview/>



新卒採用のWebサイトを公開しました

就職活動を行う学生に、当社のことを深く知ってもらい、一人でも多くの学生に応募してもらえるよう、新卒採用のWebサイトを3月より公開しました。

若手社員によるグループトークや部署の紹介など、内容を充実させていますので、ぜひアクセスしてください。

<https://www.tamagawa-seiki.co.jp/recruit/shinsotsu/>



人を知る

若手社員4人によるグループトークでは、就活時のエピソードや入社後の仕事やプライベート、学生へのメッセージなどについて「本音」で語っています。



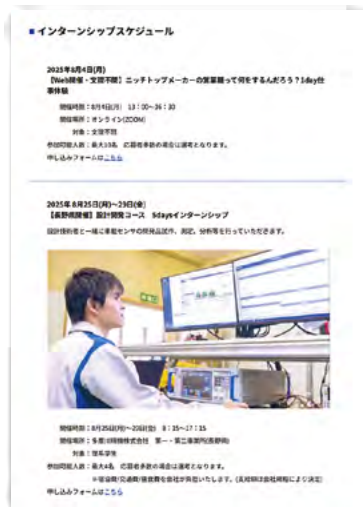
仕事を知る

各部署の業務内容を紹介。さらに細かく知りたい方のために、その部署に所属する社員のインタビューページにもつないでいます。



説明会・インターンシップ

説明会とインターンシップの内容・スケジュールを一覧できるページを制作。興味がある学生がすぐ申込みできるようフォームへのリンクも設置しています。



年間休日が130日になりました

多摩川精機株式会社と多摩川精機販売株式会社は3月21日(金)から、年次有給休暇を除く年間休日数を122日から130日に変更しました。

健康で働きやすい環境づくりを進める一環で、育児・介護支援やワークライフバランス(仕事と家庭の両立)の充実、社員のモチベーションの向上などを目的としています。

土日の完全週休二日制に加え、従来出勤日となっていた祝日を基本的に休日とすることで、夏季休暇や年末年始休暇、創立記念日などと合わせた年間休日数を130日とします。

当社はこのほか、未消化有休の積み立て(最大50日)などの独自制度を設けています。今後もさまざまな側面から、健康で働きやすい環境づくりを推進してまいります。



年間休日
130日

ABBサプライヤー大会で最優秀賞を受賞しました

世界を代表するロボットメーカーABB ABによるサプライヤー大会が12月5日(木)にスウェーデンのヴェステロース市で開催され、多摩川精機グループが最優秀賞を受賞しました。

受賞理由として▽同社ロボット関連の全部門との緊密なコミュニケーションと協力▽同社の技術革新と変化の激しい市場環境への適応をサポート▽サプライチェーンにおけるリーダーシップが挙げられており、献身的な協力が高く評価されました。

ABB ABとは長年にわたり取引があります。今回の受賞を励みに、さらなる信頼関係の構築に向け、お客様との緊密な対話を重視した活動を続けてまいります。



▲多摩川精機グループが最優秀賞

2024年度トヨタ自動車 「品質管理優良賞」を受賞しました

2月21日(金)、トヨタ自動車株式会社から2024年度の「品質管理優良賞」を受賞しました。トヨタ自動車は毎年、仕入先企業(約350社)に対して、品質保証・原価管理などの項目について評価し、模範となる企業を表彰されています。

当社は今回、VR型レゾルバ「Singlsyn(シングルシン)」(角度センサ)の品質管理に関し、年間を通じて不具合がなかったことなどが評価されました。

地道な改善活動に取り組んできた結果であり、当社は今回の受賞を励みに、引き続き、お客様との信頼関係を大切に、より良い品質の製品をお届けできるよう改善に努めてまいります。



▲第二事業所
品質保証部門の社員

▲八戸事業所
品質保証部門の社員

防衛・安全保障の総合展示会 DSEI Japan 2025 に出展しました

5月21日(水)～23日(金)の3日間、幕張メッセ(千葉県千葉市)で開催された「DSEI Japan 2025」に出展しました。

DSEI Japanは、日本最大規模の防衛・安全保障産業の総合展示会であり、今回は78か国から約450社が一堂に会しました。

当社のブースでは、航空機・宇宙・ロケット・防衛関連で使用されている、各種モータや角度センサ、燃料ポンプ、慣性装置、アクチュエータなど、幅広い製品を展示しました。

会期中は、世界各国から防衛・安全保障に携わる多くの方にご来場いただき、当社の製品を直接ご紹介する貴重な機会となりました。



▲当社ブースの様子



▲航空機用 燃料ポンプ



▲宇宙・ロケット搭載製品

多摩川精機労働組合 結成70周年記念式典が開かれました

多摩川精機労働組合の結成70周年記念式典が6月7日(土)、長野県飯田市内で開かれました。組合員や来賓ら約300人が参加。人権要求や労働運動を含む結成70年の歩みを振り返りながら、働くことの意義や日々の暮らしについて思いを巡らせました。組合は1955(昭和30)年3月9日に結成されました。

和田孝宏執行委員長はあいさつで、対話やコミュニケーションの大切さを強調し「日々の暮らしのすべてが、誰かの仕事によって支えられている」と呼び掛けました。来賓祝辞で多摩川精機の松尾忠則社長は「労使が常に真面目に時々の課題に取り組んできたからこそ現在がある」と述べ、さらなる信頼関係の構築を期待しました。



▲労働組合が70周年を迎えました



01

新入社員が仲間入り 2025 年入社式が開かれました

2025年の入社式を4月1日(火)、長野県飯田市の本社で開きました。新入社員4人をはじめ、役員や配属先の部次長など約20人が参加し、門出を祝いました。

松尾忠則社長は「感謝」「責任」「希望」の三つを強調し「社会人のスタートを節目に家族に感謝しよう」、「一緒に会社を成長させる責任を持ち、社会に貢献していこう」、「夢や希望を持ち、一年一年コツコツと行動していこう」などと呼び掛けました。

同日から5月中旬にかけては社員研修を行いました。新入社員たちは社会人としてのビジネスマナーや基礎知識をはじめ、各部署やグループ企業の業務内容について理解を深めてから、それぞれの所属部署で業務を始めました。



▲感謝を呼び掛けた松尾社長



▲新入社員代表が決意表明



▲入社式で激励を受ける新入社員

02

「第44回 八戸うみねこマラソン全国大会」に参加しました



5月18日(日)、青森県八戸市の館鼻岸壁の特設会場を発着点に「第44回 八戸うみねこマラソン全国大会」(主催:デーリー東北新聞社、一般財団法人青森陸上競技協会、八戸市陸上競技協会。協賛:多摩川精機株式会社など)が開催されました。

全国各地から4,873人がエントリーし、午前9時から3km、5km、ハーフマラソン、10kmの順でスタート。曇り空の下、海からの風は心地よく、アップダウンの激しいコースをものともせずにランナーが駆け抜けていきました。

当社は協賛企業として特設会場でブースを出展し、ドライフルーツを来場者に配布しました。また、「3kmタイムなし」の種目へのぼりを持って参加したほか、5km、10km、ハーフマラソンに健脚自慢の社員が出場。社員それぞれが初夏のマラソン大会を楽しむことができました。



▲来場者にドライフルーツなどを配布しました



▲開会セレモニーの様子



▲社員やその家族が参加しました



▲「多摩川精機」ののぼり旗を並べました



多摩川精機グループは「地域立脚」企業を掲げ、長野、青森の両地区に伝わる各種のお祭りや伝統芸能に協賛、協力しています。当社は「南信州民俗芸能パートナー企業」(事務局・南信州地域振興局、登録企業・団体106)として、飯田下伊那地域の民俗芸能の継承に向けた支援活動にも取り組んでいます。

八戸えんぶり

青森県南部地方の伝統芸能で、初春に豊作を願う「八戸えんぶり」が2月17日(月)から同20日(木)までの4日間、青森県八戸市内で繰り広げられました。八戸えんぶりは国の重要無形民俗文化財に指定されています。



写真提供:VISITはちのへ

黒田人形浄瑠璃 奉納上演

長野県飯田市上郷黒田の伝統芸能で、国選無形民俗文化財の指定から50周年の節目を迎えた「黒田人形浄瑠璃」の奉納上演が4月5日(土)と6日(日)に、同地区の下黒田諏訪神社内で行われました。



大鹿歌舞伎 春の定期公演

長野県大鹿村で300年以上にわたり伝承されている国の重要無形民俗文化財「大鹿歌舞伎」の春の定期公演が5月3日(土)、同村大河原の大磯神社舞台で開かれました。



Tenryu Village

天龍村

南信州 市町村めぐり

vol. 8

多摩川精機周辺の市町村をめぐり、食・文化などの魅力を発信します

天龍村は長野県の最南端に位置し、愛知県と静岡県に隣接する山村です。村の中央を天竜川が南北に流れ、V字渓谷の中に集落が点在しています。面積の9割以上が山林で、長野県内でも温暖な地域として知られています。



01. 中井侍銘茶と天竜川



中井侍地区「七まがり」という道沿いには美しい茶畑があり、眼下には雄大な天竜川を望めます。手摘みの文化と営みが残り、天竜川から立ち上る朝霧が、お茶を美味しくするといわれています。

ていざなす

天龍村で明治時代から栽培され、大きいものは長さ30cm、重さ1kgにもなる「大ナス」。皮は薄紫色で甘みが強く、焼くととろけるような食感が特徴です。アクが少なく、ナス嫌いでも食べやすいと評判です。



02.

04. 和知野川キャンプ場



標高300mに位置し天竜川水系の谷を流れる和知野川の清流と風が爽やかなキャンプ場です。夏場は思いっきり川遊びが楽しめ、夜には満天の星空を見ることができま



Tenryu Village

03. 坂部の冬祭り



国の重要無形民俗文化財に指定されている霜月神楽。正月の1月4日に、坂部地区にある「大森山諏訪神社」で夕方から24時間も続く冬祭りです。松明を大まさかりで切る「たいぎり面」が見所で、火は舞殿いっぱい飛び散ります。

私のおすすめポイント センサトロニックス研究所 村松 俊紀

私の天龍村おすすめスポットは、日帰り温泉施設「おきよめの湯」です。南信州には数多くの日帰り温泉施設がありますが、その中でも、ここは特に秘蔵感が漂う落ち着いた雰囲気が魅力です。すぐ横を流れる早木戸川のせせらぎを聞きながら、自然に囲まれた露天風呂に浸かる時間は格別で、心も体も癒されます。四季折々の景色や、夜の星空も楽しめる、まさに日常を忘れられる特別な場所です。



お問い合わせ 天龍村役場 地域振興課 商工観光係

〒399-1201 長野県下伊那郡天龍村平岡 878 番地
TEL:0260-32-1023 <https://www.vill-tenryu.jp/tourism/>



今号
の
表紙

多摩川ベトナムの開所を祝うテープカット

ベトナムの新工場の開所式は3月21日(金)に挙行し、ベトナムの祭りや慶事に欠かせない伝統芸能のタンロン太鼓や獅子舞も花を添えました。式典の数日前まで、季節特有の霪(もや)に包まれた状況が続いていましたが、当日は好天に恵まれ、初夏を思わせる陽気となりました。新工場の敷地内にはフットサルコートもあります。



多摩川精機株式会社

多摩川精機販売株式会社

本社

〒395-0063 長野県飯田市羽場町1丁目3番1号
TEL(0265)56-5421 FAX(0265)56-5426

北関東営業所

〒330-0071 埼玉県さいたま市浦和区上木崎1丁目11番1号 与野西口プラザ3F
TEL(048)833-0733 FAX(048)833-0766

東京営業所

〒144-0054 東京都大田区新蒲田3丁目19番9号
TEL(03)3731-2131 FAX(03)3738-3134

西関東営業所

〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台1丁目9番15号 プロミティふちのペビル5F
TEL(042)707-8026 FAX(042)707-8027

長野営業所

〒395-8520 長野県飯田市毛賀1020番地
TEL(0265)56-4105 FAX(0265)56-4108

中部営業所

〒444-0837 愛知県岡崎市柱1丁目2番1号 HAKビル2F
TEL(0564)71-2550 FAX(0564)71-2551

名古屋営業所

〒486-0916 愛知県春日井市八光町5丁目10番地
TEL(0568)35-3533 FAX(0568)35-3534

大阪営業所

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5丁目6番24号 大阪浜美屋ビル4F
TEL(06)6307-5570 FAX(06)6307-3670

福岡営業所

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4丁目3番3号 博多八百治ビル6F
TEL(092)437-5566 FAX(092)437-5533

海外営業部

〒395-0063 長野県飯田市羽場町1丁目3番1号
TEL(0265)56-5423 FAX(0265)56-5427

航空電装営業部

〒395-0063 長野県飯田市羽場町1丁目3番1号
TEL(0265)21-1814 FAX(0265)56-5427

多摩川精機 Webサイト <https://www.tamagawa-seiki.co.jp/>